
第6章 災害リスク軽減に向けての国際的関与と国連の役割

6.1. 国際的課題と関与

国際社会では、ここ十年の間に、特に環境、淡水管理、気候変動と砂漠化、社会的発展、居住環境および食料の確保について重要な宣言、議題、協定がいくつも採択されており、そのいずれにおいても、防災に対する強い関心が表明されている。本報告書では、これらについて多くの箇所で触れている。本節では、特に、持続可能な開発に関するものに言及する。持続可能な開発は、三つの柱、すなわち、社会的発展、経済的発展および環境保護を中心に構築される。これらはすべて、災害リスクの軽減に関連する要素として、国際防災戦略上の目的の実現に結びつくものでなければならない。以下に示した世界規模での構想は、今後実現される予定のものである。

本章では、次に示す主な合意や課題について言及する。

- ・ ミレニアム開発目標
- ・ 持続可能な開発という議題
- ・ 気候変動
- ・ 砂漠化と干ばつ
- ・ 湿地帯
- ・ 淡水という議題
- ・ 性別という議題
- ・ 居住環境という議題
- ・ 公衆衛生
- ・ 島嶼発展途上国
- ・ 後発開発途上国

国連の様々な組織が防災にどのように関わっているかという点については、本章の後半で述べる。